

令和7年度

第二十七回 入学式

式 辞

新しい出発を祝うかのように、さわやかな温かさの、桜の舞い散る春の日に、素晴らしい入学式を迎えることができました。

新入生の皆さん、並びに、保護者の皆様方、ご入学おめでとうございます。ただ今、呼名させていただきました百十八名の皆さんは、本日より千登世橋中学校の生徒として第一歩を踏み出されたわけです。心よりお祝い申し上げますと共に、私たち教職員、在校生一同、皆さんのご入学を心より歓迎申し上げます。

また、本日まで列席賜りました豊島区長 高際 みゆき（たかぎわ みゆき）様をはじめ、ご来賓の皆様には、公私共にお忙しいところ新入生のお祝いにご臨席いただきまして、高いところからではございますが、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

新入生の皆さん、どんな気持ちで今日の日を迎えましたか。いよいよ三年間の中学校生活が始まります。「不安、喜び、期待」と、今はいろいろな思いを抱えていることと思いますが、中学校生活に早く慣れて、千登世橋中学校の生徒として、自信と誇りを持って、学校生活を送って欲しいと願っています。

私は、今日から共に、この千登世橋中学校で過ごす皆さんに、歓迎と良き中学校生活を送ってほしいとの思いを込めて、お話とお願いがあります。

さて、みなさんは、旅行は好きですか。今は、宇宙旅行まで、話題になる時代が来ました。しかし、地球上にも、まだまだ人間に知られてない所もあるといわれています。

この地球の様々なことに興味を持った人物がいました。その名を「アレクサンダー・フォン・フンボルト」と言い、十八世紀のドイツ人で博物学者であり、探検家でもありました。

十八世紀とは、日本では江戸時代の頃です。

彼は、幼いときから自然に著しく関心を示し、花・蝶・その他の昆虫類、貝や石ころなどを探し収集し、後世に6万に上る標本を残しました。また、十八歳の時に、ヨーロッパを旅行したことをきっかけに、北アメリカ大陸を探検し、南アメリカ大陸の険しいアンデス山脈も探検し、ヨーロッパに戻ってからは火山を調査研究したりして、彼の名声は、ヨーロッパ中に轟き、ナポレオンに次いで有名な人物とも言われました。さらには、新入生の皆さんも名前は知っていると思いますが、進化論で有名な「ダーウィン」にも影響を与えたといえます。

でも子供のころから、フンボルトは、決して優秀な子供ではありませんでした。彼は、物覚えが悪く、落ち着きのない子であったといえます。さらに、父を九歳の時に亡くし、体も弱かったということでした。

では、どうして彼が後世に名を残す人物になったかということ、第一に、良き友人との出会いがきっかけとなり、刺激を受け、学ぶ喜びに目覚めました。次に、暇があれば本を読みあさり、様々な語学の習得にも挑戦しました。

どうか皆さんも、学び続ける人であって欲しいと思います。

そして、互いに良き友となれるよう、友達を大事にしてほしいと思います。

学ぶ人間は強いのであります。また学ぶ人間は美しいのであります。学び続ける人間には、誰も敵（かな）いません。時には、勉強が思うように進まないこともあると思います。しかし、一喜一憂することなく、そんな時こそ、歯を食いしばり、自分の力を信じて、前へ、一歩でも前へ進んでください。そうして、探検家フンボルトのように、生涯をかけて何かに取り組み、社会や世の人のためにつくす人になってください。そのための、人生の基礎を、土台を築く時期が中学生時代だと思ってください。

また、その姿こそ、今日も皆さんの後ろで、皆さんの成長を支え、更なる成長を期待している

お父さんお母さんへの、親孝行でもあるのです。

もう一つは、皆さんにお願いがあります。

学校は、様々な学習活動を通して、知識を得たり、技能を身に付けたりして、よりよく生きる力をつかんでほしいと思います。しかし、中学時代に人生の基礎を築くのは、学力だけではありません。同時に体を鍛え、体力をつけ、さらに、フンボルトのように、猛然と読書を通して、心に栄養を与え、身も心も強くしてほしいと思います。

どのような時も、人と比較するのではなく、「昨日の自分よりは、今日の自分」、「今日の自分よりは、明日の自分」が、成長していけるように努力をし続けてください。

改めて、保護者の皆様には、お子様のご入学おめでとうございます。三年間お預かりしてまいります。私ども教職員一同、生徒一人一人の学力・体力の向上、そして豊かな心の育成に全力で取り組んでいく所存です。

今、私は、新入生に、「学び続ける人に」「友人を大事に」とメッセージを送り、さらに「心を鍛えよう」「体を鍛えよう」とお願いをしましたが、保護者の皆様にも、お願いがあります。授業参観や保護者会などへの参加を、難しい年頃になり、嫌がる生徒もいるかも知れませんが、子どもを見守ることは、保護者の責任、学校と連携を深めるは、保護者の使命との自覚をもって、できる限り来校いただき、PTA活動にも参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

また、時に、いじめや体罰といったことが、社会問題化して取り上げられていますが、豊島区、そして本校もそのような行為は、断じて許すことなく不断的努力を持って教育指導に当たってまいります。不十分なこともあるかと思いますが、ご理解・ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

新入生の皆さん、楽しく充実した中学校生活をスタートさせましょう。

以上を持って、式辞と致します。

令和七年四月八日

校長 小林豊茂